

県民参加の森づくりネットワーク支援事業

第3回ちばの森林環境教育シンポジウム ～市町村との連携・協働で広がる森づくりと人づくり～ 開催のご案内



開催趣旨

森林は、様々な触れあいを通じたこども達の豊かな感性を育む体験学習の場として、更には調べ学習、問題解決学習等の「主体的・対話的で深い学び」が行いやすく、教科横断性等が高い教材として、その活用に関心が寄せられています。

こうした森林を活用したあそびや学び、森林環境教育活動を推進するため、市町村職員や教育関係者ほかを対象として、シンポジウムを開催します。

県内の先進的な取組を紹介すると共に、分科会では具体的な事例を題材とし、千葉県の特徴を活かした森林環境教育の可能性や、特に実施にあたってのフィールド、カリキュラム(プログラム)等の企画、支援者、資金などに係る課題やその解決策、森林環境教育活動の推進に欠かせない市町村の関与などについて議論し、実践する者、関心を寄せる者の情報交換の場、実施やその広がりに向けた足掛かりの場となることに期待をもって実施いたします。

なお、ここでの森林環境教育活動とは、学校(幼稚園、保育園等を含む)での実施をはじめ、親子参加等の行事型、グループ活動的なものやプレイパーク等、幅広くとらえるものとしています。

主催者等

主催者：千葉県

開催事務局：公益社団法人千葉県緑化推進委員会

(令和7年度県民参加の森づくりネットワーク支援事業受託者)

協力：学校法人千葉明德学園
学校法人植草学園



参加対象

市町村職員や教育関係者、森林をフィールドに活動される方、その他森林環境教育活動に携わっている方や学生など、広くご参加をお願いします。

開催概要

1. 日時 令和7年9月9日（火）午前10時00分～午後3時00分
（閉会後にオフミーティングを予定。最終終了は4時を予定）
2. 場所 千葉市中央区南生実町1412 千葉明德短期大学内 講堂
千葉明德短期大学内 講堂及び教室（一部野外での視察あり）
3. 内容及びスケジュール

時間	内 容
9:30	受付開始
10:00	開 会～オリエンテーション
10:10	◆基調講演及び視察 自然体験保育を進めるうえでの工夫 千葉明德短期大学附属幼稚園 主幹保育教諭 舘野 正 氏 （視察：斜面林や園庭で遊び学ぶ幼稚園児の様子を視察します）
11:40	◆情報提供 里山の保全・整備及び活用の促進について 千葉県農林水産部森林課 主査 一本木利英 氏
12:00	昼食休憩 ＊参加者の皆様は学生食堂をご利用いただきます
13:00	◆分科会（先進事例報告と議論） 興味のある分科会に分かれ議論（意見交換）を行います ＜分科会 A＞ 自然を活かして地域と創る冒険遊び場 ＜分科会 B＞ 市民協働による里山の保全と活用 ＜分科会 C＞ 市町村連携でつながる森林環境教育 ＊各分科会の内容については次ページをご参照ください
13:50	移 動（休 憩）
14:05	◆全体会 各分科会の報告～全体議論 ファシリテーター：千葉明德短期大学 保育創造学科 准教授 古賀琢也 氏
15:00	閉 会
	◆オフミーティング （閉会後、事例報告者ほかを交えた自由な情報交換、交流の時間とします）
16:00	最終終了

＊内容、スケジュール等に変更が生じることがあります

分科会(先進事例報告)の概要

分科会 A 自然を活かして地域と創る冒険遊び場

事例報告

「市民が主体となったプレーパーク活動の広がりとし町村との連携」

四街道プレーパークどんぐりの森によるこどもの遊びと学びの森づくりや、市町村との連携によるプレーパーク活動の拡大等の事例を紹介。活動地の里山の維持・整備における課題(危険木、整備費用等)や新たな拠点フィールドの整備、森林環境譲与税活用への期待など。

報告者

一般社団法人千葉県冒険遊び場ネットワーク 代表理事 古川美之 氏

進行役

千葉明德短期大学 学長 由田 新 氏

分科会 B 市民協働による里山の保全と活用

事例報告

「佐倉市が推進する市民協働による佐倉里山自然公園の保全と活用」

市民協働による佐倉里山自然公園の保全と活用について、佐倉里山大学開校による人材育成と市民団体の世代交代の促進、森林整備時に発生する未利用バイオマス(資源)のバイオ炭・チップ化による活用など、森林環境譲与税を活用した取組事例のほか、同公園での「森のようちえん さくらんぼ」、「里山プレーパーク」など、自然保育・教育の取組事例を紹介。市民団体との連携に至るまでのプロセス、推進体制の構築、行政と市民団体の役割分担や関わり方のポイントなど。

報告者

佐倉市都市部公園緑地課 主査補 包國雄太 氏

森のようちえん さくらんぼ 副代表 真鍋弥生 氏

進行役

植草学園大学 発達教育学部発達支援教育学科 教授 栗原ひとみ 氏

分科会 C 市町村連携でつなげる森林環境教育

事例報告

「市町村の広域連携協定による森林整備と森林環境教育の活動連携」

市町村が森林環境譲与税を効果的に活用した事例として、一宮町の森林整備に係る費用の一部を市川市が森林環境譲与税で負担する協定を締結。これによって整備した「町営一宮憩いの森」を活動地に、一宮町と市川市の子供たちが交流した森林環境教育等を、地元市民活動団体等と連携して実施。

今後、市川市と連携した森林環境教育活動を持続可能な取組としていくための課題、ポイントなど。

報告者

一宮町役場産業観光課 課長補佐 斉藤三武 氏

主事 村杉祐星 氏

進行役

植草学園大学 発達教育学部発達支援教育学科 教授 早川雅晴 氏

4. 会場交通アクセス

原則として、公共交通機関の利用によるご来場をお願いいたします。

京成電鉄ちはら線：千葉駅～学園前駅(9分)

→学園前駅より徒歩3分(改札を出て、目の前が会場の千葉明德学園です)



<お願い>

車でのご来場は、可能な限りお控え願います。

駐車場(東門付近)に限りがあり、駐車できない場合がありますので、ご注意ください。

お願い

～ 昼食について ～

円滑な進行と参加者の利便性から、一定数の利用を条件に会場(千葉明德学園)の学生食堂を特別に営業いただけることになっております。

このため昼食は学生食堂をご利用いただくよう、ご協力願います。

* 価格 500 円程度のメニューを予定

* 食数把握のため、申込時に簡単なご確認をさせていただきます



お申し込みについて

- ・ 下記 URL もしくは QR コードの Google フォームからお申し込みください。
- ・ 複数人をまとめて申込みすることは出来ませんので、参加者 1 名ごとに 1 回の申込み(入力)をお願いします。

<https://forms.gle/RN4YVgirZdAv7q8Q8>



- ・ ご提供いただいた個人情報等は、本シンポジウム参加者取りまとめ以外の目的では利用いたしません。
また利用目的に照らして不要となった個人情報等は、適正に削除等します。
- ・ Google フォームからの申込みが困難な場合のみ、別紙申込書を記入のうえ、FAX またはメールにて送付ください。

第3回ちばの森林環境教育シンポジウム・参加申込書

案内チラシに記載の Google フォームでの申込みが困難な場合のみ、下記を記入のうえ、FAX またはメールにてお申し込みください。

所 属	
氏 名	
電話番号	
E メール	
分 科 会	希望するものに印「✓」を付けてください <u>(1つのみ)</u> ☐ ①自然を活かして地域と創る冒険遊び場 ☐ ②市民協働による里山の保全と活用 ☐ ③市町村連携でつながる森林環境教育
昼 食	(お願い) 学生食堂での昼食にご協力をお願いします *食物アレルギーで利用ができない等の場合のみ、記入欄に「×」を記入ください。 記入欄 []
来場手段	公共交通機関 ・ 自家用車 *原則として公共交通機関にてご来場願います
ご質問等	参加される分科会に関連し、参加者の皆さまの森林環境教育実施にあたっての課題や報告者への質問等があればご記入ください。

送付先 F A X 0 4 3 8 - 6 0 - 1 5 2 2
 E-mail entry@c-green.or.jp (申込専用メール)

●シンポジウムについてのお問い合わせ●

公益社団法人千葉県緑化推進委員会 (担当: 事業係 飯田、村田)
 〒 299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号580-148
 TEL 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522
 <URL> <https://c-green.or.jp> <E-mail> info@c-green.or.jp

